学校教育目標と目標にかかわる考え

<学校教育目標>

人間尊重の精神に基づき、心身ともに健康で、知性と感性に溢れ、主体的に生きる児童を育成すること。また、社会の変化に自ら対応し、国家及び国際社会の一員として信頼と尊敬を得られる人間の育成を目指し、学校目標を次のように定める。

- 心豊かな やさしい子
- いつも明るい じょうぶな子
- よく考え すすんでやる子

≪学校教育目標 文中『人間尊重』のとらえ≫

- ①『人間尊重』を次の3点からとらえます。
 - 人権尊重…偏見や差別がなく、人が人らしく生きることができる。
 - 生命尊重…自他の生命を尊重する
 - 個性尊重…その子なりの良さや性格、適性等を大切にする。

≪学校教育目標 教育理念としての目指す児童像≫

目指す人間像(未来への展望に立つ)として

- ① 心身ともに健康で、知性と感性に溢れ、主体的に生きる・・・児童
- ② 国家及び国際社会の一員として信頼と尊敬を得られる・・・人間



≪「児童像」としてのとらえ≫

キーワードでとらえると

● 心豊かな やさしい子・・・・

共助・受容・寛容・親切・協調・感動・感謝 相互理解・公徳心・自他の尊重・生命尊重・ 親切・勇気・公平・公正・責任感・優れた人 権感覚・多文化共生・ など

● いつも明るい じょうぶな子・・

明朗・活力・健康・体力向上・安全意識・勤労 運動・優れたコミュニケーションカなど

● よく考え すすんでやる子・・・

主体性・積極性・自己実現・努力・思考力・ 表現力・判断力・問題解決力・国際協調・ グローバルな思考と感覚・など

(**入五小の3つの『き』ほん**) 【学校づくりのための基本的事項】

(1)楽しくやりがいのある学校 (『き』たくなる学校)

子どもが**希望と期待に胸を膨らませ目を輝かせて登校し、一日を学び終え、充実した 面もちで家路につくことができる学校**の実現を目指していきます。また、地域や保護者 の方々にとっても「来たくなる」魅力ある開かれた学校づくりに努めていきます。

(2)集団規律が確立している学校 (『き』まりよい学校)

生活習慣・学習習慣の確立を図り、集団の中で、規範や常識が通る学校。一人一人の 児童が安定した学校生活が送れるためのきまりよい生活ができるよう指導に努めてい きます。

(3)美しい学校 (『き』れいな学校)

なによりも、**言葉の遣い方がきれいな学校でありたい**と思っています。「挨拶」や「正 しい会話」ができるよう、言語環境の整備に努めていきます。また、きちんと整備され 清掃や掲示等の世話の行き届いた美しい環境づくりも進めていきます。